

令和8年度「大分ミライ×シゴト探究プロジェクト」実施要項

1 目的及び概要

県内公立中学校（義務教育学校後期課程を含む。以下同じ。）を対象に、様々な職業分野の講師による職業講話を実施するとともに、学校における事前・事後の探究的な学習を支援することを通して、働くことの意義や職業の社会的役割への理解を促し、自己理解を深め、生徒が将来の夢や目標について主体的に考えることができるようにする。

2 主催 大分県教育委員会

3 内容

（１）対 象 希望する県内公立中学校

（２）実 施 日 令和8年6月15日（月）から令和9年1月29日（金）のうち学校が希望する1日
※希望日は、別紙日程表より選択する。

※参加校は、別途配付する指導計画をもとに、職業講話（2時間）と事前・事後指導（各1時間）を実施する。

（３）実施方法

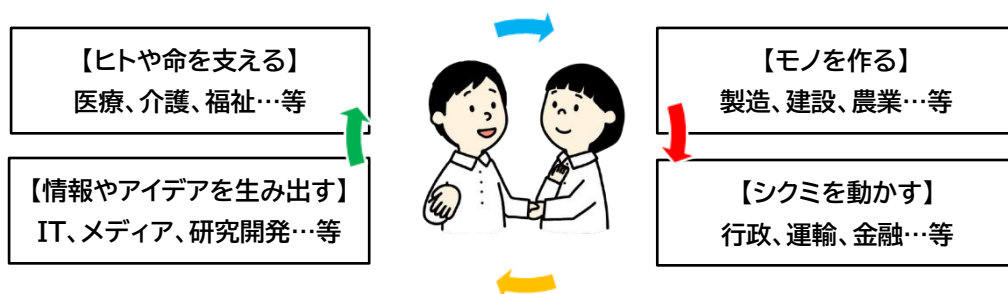
○職業を「ヒトや命を支える」「モノを作る」「情報やアイデアを生み出す」「シクミを動かす」という4つの業種に分類し、各業種約5名、合計約20名の講師を学校に派遣する。

※講師旅費等は県教育委員会が負担する。

○中学校の体育館等に、講師による職業講話用のブース（机・イス）を約20か所設置する。

○生徒は、4つの業種から1つずつ職業を選択し、ブースを移動しながら4つの業種の講話を聞く。

○各ブースでは、仕事内容・やりがい・進路選択等に関し、15分間説明を受け、5分間質問を行う。



▶別紙①「職業講話の実施イメージ」参照

▶別紙②「県指定企業等一覧」参照

スケジュール例		A さん(A 班)	B さん(B 班)	C さん(C 班)	D さん(D 班)
はじめの会	10:10-10:20	全体			
第1セッション	10:20-10:40 (20 分)	ヒトや命を支える	モノを作る	情報やアイデアを生み出す	シクミを動かす
第2セッション	10:40-11:00 (20 分)	モノを作る	情報やアイデアを生み出す	シクミを動かす	ヒトや命を支える
休憩					
第3セッション	11:10-11:30 (20 分)	情報やアイデアを生み出す	シクミを動かす	ヒトや命を支える	モノを作る
第4セッション	11:30-11:50 (20 分)	シクミを動かす	ヒトや命を支える	モノを作る	情報やアイデアを生み出す
終わりの会	11:50-12:00	全体			

※学校規模に応じて、学年実施・全校実施・複数校合同実施等、様々な実施方法が考えられます。

4 実施までの流れ

STEP 1 申 込

- ・別紙日程表から希望日を第3希望まで選択し、申込書（様式1）に記入



- ・市町村教育委員会あて提出 ※令和8年5月8日（金）まで



STEP 2 参加校決定

- ・県教育委員会が希望日と講師派遣可能日を調整



- ・参加校及び実施日についてお知らせ ※令和8年5月下旬までにお知らせ予定
※派遣する企業等は決まり次第お知らせする



STEP 3 実 施

- ・参加校は「5 実施に関わる学校の対応」を参照し、準備を行う



- ・令和8年6月15日（月）～令和9年1月29日（金）までの間に職業講話を実施

5 実施に関わる学校の対応

（1）実 施 前

- ・事前指導（学習）
- ・職業講話での生徒のローテーション決定

（2）実施当日

- ・会場（机・イス・電源コード）、講師用駐車場、講師用控室（会議室等）の準備
- ・職業講話の運営（当日は、義務教育課指導主事1名が運営補助として参加する）

（3）実 施 後

- ・事後指導（学習）
- ・アンケート（実施後2週間以内に、Google フォームにて回答）

▶別紙③「職業講話のローテーション例」参照

6 留意事項

- 派遣する講師への依頼・連絡調整等は、県教育委員会が行う。
- 実施日及び派遣する講師は、県内指定企業等との調整により決定する。
- 本プロジェクトを県内に広く周知するため、県教育委員会のウェブサイトや広報番組、広報誌等で取組を紹介する。
- 小規模校については、近隣の中学校生徒を1校に集め、複数校合同で実施することが考えられる。その場合の、生徒・引率者輸送のためのバス代は、県教育委員会が定める範囲内で負担する。